

好きです!

南関三小



学校教育目標

「やさしく・しっかり考え・たくましい
『南関三小っ子』の育成」

《育てたい力》

協力する力

考える力

やり抜く力

南関第三小学校 学習発表会 その2

全員合唱

～「ひとつのことば」・「まちぼうけ」～

2月13日(金)、令和7年度第2回学習発表会を開催いたしました。学習発表会では、子供たち全員が「発表する側」と「見る側」の両方を体験することができます。この日のために、子供たちは仲間と協力し、工夫を重ねながら練習に励んできました。発表を通して「協力する力」「考える力」「やり抜く力」が育まれていました。



全員合唱では、南関町ゆかりの北原白秋さんの詩に本校支援員・木原先生が歌詞を加えて作曲した「ひとつのことば」を、心を込めて歌いました。子供たちの一生懸命な姿に、会場は温かな拍手と笑顔に包まれました。合唱で一緒に歌声を合わせていただいた地域・保護者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

4年生『音楽劇「ごんぎつね」:

合奏「鉄腕アトム」』

4年生は国語科で学習した「ごんぎつね」の物語を歌とリコーダーの演奏を交えた音楽劇で発表しました。登場人物の気持ちを深くみ取りながら表現しました。合奏では「鉄腕アトム」を7つの楽器を使いみんな協力して美しい音を奏でました。



5年生「命について」

5年生は、総合的な学習の時間を中心に学んできた「環境学習」「水俣病に関する学習」等を通して地球上のすべての『命』の大切さについて学んできました。人権と環境の大切さを踏まえて、『命』についてどのような言葉を使うとよいかなど、分かりやすい伝え方を考えて、相手意識を持って会場みんなに届けました。



6年生「平和な世界を三小から ～被爆のクスノキが見つめる400年」

6年生は、総合的な学習の時間を中心に平和の尊さと戦争の愚かさについて学び、考えたことを修学旅行で講話いただいた語り部の方からの「平和のバトン」の意味を大切に捉え、仲間と協力して取り組んだ劇を披露しました。原爆が投下された11時2分で止まった時計から、11時3分という未来を奪われた被爆者の思いや、平和な社会の日常への感謝の気持ちを伝え、参観者に感動を与えてくれました。

